

ご挨拶

FRACTAL は科学の教育を核に、2016年7月より今日まで様々な手法を用いて歩んで参りました。2018年には、拠点を移動し更に幅の広がる活動が可能となりました。サイエンスショーを初めとする科学教育部門では、創業当初より約3000名程の方々に科学の楽しさをお届け致しました。多様化が進む昨今の社会では、AIなどのテクノロジーが進化し、学ぶ事の重要性が分散されている様に感じられます。学びの楽しさを今の子供達へ、即ち未来の科学者達へ繋げるべく歩みを止めることなく、今後も活動して参ります。

しかしながら、理科学用品の多くは大変高価なものが多く、もうひとつの事業であるサイエンスバーからの収益での存続が大変難しい状況になりつつあります。映像授業などの2次元的授業ではなく、実験・実物を使用したFRACTALにしかできない3次元的な授業やショーを、大きな可能性と希望を持つ次世代への教育を、我々と共に歩んで頂きたい所存です。今後も皆様の元へ本物の科学をお届けするためにも、お力添えを頂けますと幸いです。



境 宏樹